

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

「共に、福音を伝える喜びと恵みに与る」 西南学院大学神学部 神学部長 金丸英子



来年度の入学試験は、2月の一般入試を残すのみとなりました。例年、秋の転・編入試験には諸教会から献身者を送り出して頂き、その合格者を以て次年度の神学コース入学者の基本数としてきましたが、今年はそれが叶いませんでした。連盟定期総会会期中に「神学部の来年度入学者は1名!」との情報が瞬く間に広がったようです。その1名は、受験準備のために特別に在籍していた、言わば「内部からの受験生」でした。これまで、受験生数を聞かれる度に「今年は相当厳しいです」とお答えしていましたが、まさかの数に驚いた方もいらっしゃるでしょう。それは、私たち教員も同じです。

「献身者が出ない。入学志願者が少ない」という状況は、他派の神学教育機関では常態化しています。それを聞くたびに「バプテストは頑張っているな」と思っていたところ、他人事ではなくなりました。これが単年度の「たまたま」なの

か、それとも苦しい道程の始まりなのか、予測は立ちません。しかし、使命は変わることなく目の前にあります。

福音宣教に生涯を献げる献身者の減少は、より広く、豊かに福音を届ける取り組みの縮小につながります。このことは、神学部教員には、主の御用に卒業生を送り出せない痛みと悲しみであり、同僚の仲間が少なくなる淋しさでもありません。教員は、学内の諸業務を忙しく担いつつ、神学教育にあたっています。しかし、いかなる「鎖」もつなぎとめることのできない、十字架と復活の主を伝える使命に呼び出された学生と共に学ぶ日々は、大きな喜び、深い恵み以外の何ものでもありません。諸教会の皆様には、これまでも増して神学部を覚え、お祈り頂けますようお願いいたします。そして、「キリストの御名を伝える恵みと喜び」に、私たちとご一緒に与って参りましょう。

2018年11月現在の神学生奨学金献金・会費実績および対前年度比較

地方連合名	神学生奨学金献金					連合会費					
	2018/11実績		前年同月		対前年額	2018/11実績		前年同月		対前年額	
	金額	教会	金額	教会		金額	教会	金額	教会		
北海道	519,280	11	435,440	9	83,840	42,000	4	33,000	4	9,000	
東北	431,767	12	451,827	10	-20,060	66,000	9	70,500	9	-4,500	
北関東	1,077,142	11	1,117,506	11	-40,364	114,000	10	129,000	8	-15,000	
東京	1,991,882	27	2,517,342	28	-525,460	117,000	12	184,500	13	-67,500	
神奈川	875,980	11	1,491,605	13	-615,625	139,500	6	141,000	6	-1,500	
西関東	258,031	4	282,400	5	-24,369	27,000	4	42,000	5	-15,000	
中部	378,260	5	234,165	5	144,095	0	0	0	0	0	
関西	601,133	15	563,338	16	37,795	73,500	7	48,000	4	25,500	
中四国	693,542	14	1,056,924	14	-363,382	76,500	7	117,000	8	-40,500	
北九州	594,340	12	758,686	16	-164,346	66,000	7	64,500	6	1,500	
福岡	1,555,050	26	1,611,361	25	-56,311	187,500	16	184,500	13	3,000	
西九州	286,000	7	211,000	6	75,000	16,500	3	16,500	3	0	
南九州	435,183	14	338,145	13	97,038	64,500	9	69,000	6	-4,500	
個人団体等	75,371	0	2,774,193	0	-2,698,822	-	-	-	-	-	
総計	9,772,961	169	13,843,932	178	-4,070,971	990,000	94	1,099,500	100	-109,500	
対前年比	70.6%	94.9%				90.0%	94.0%				
個人団体除く合計	9,697,590	169	11,069,739	171	-1,372,149						
対前年比	87.6%	98.8%	(参考:個人団体等を除く献金額です。)								

◎11月末現在、個人団体等を除く金額です。献金、会費ともに前年同月を下回っています。(対前年度比で献金が87.6%(約-137.2万)、会費が90.0%(約-10.9万)です。ぜひお祈りに加えていただき献金増加と共に、充実した連合活動のために連合会費へのご協力をお願いします。

＜第2回奨学金委員会報告＞ 開催：2018年11月17日(土) 於：連盟事務所

- 連盟総会・理事会報告 ●西南大神学部報告 ●10月27日実施の2019年度西南大転・編入学神学生との面談報告
- 2019年度貸与奨学金申請者(新生・在学生)の審査
- 返還免除対象者の審査。書類不備等によって未審査となった者については、書類提出を依頼し、次回以降に審査することにした。
- 2018年度奨学金償却者の審査。該当者分を年度末に償却することを決定
- 返還免除申請について審議し、承認 ●奨学金の返済状況を確認し、引き続き推薦教会と連絡との連絡を密にして対応を進める事とした。
- 中間監査に対する対応について協議 ●奨学金制度の充実について確認し、奨学金規程改正について協議

「励ましを感謝して」

東京バプテスト神学校 神学専攻科 芦沼光雄



全国の教会・伝道所そして壮年の皆様、お祈りとお支えを頂き心よりお礼申し上げます。

7年前、定年後の歩みを模索していた時、それまで蓋をしていた「神学校で学びたい」との思いが与えられました。2012年4月、東京バプテスト神学校への入学が許され、学びの生活が始まりました。正直に申しますと、献身の思いはあまり強いものではありませんでした。囑託として勤務する傍ら、夜の神学校での学びは困難と疲労との戦いでした。

しかし、先生方の熱心なご指導と、共に学ぶ兄弟姉妹との交わりの中で、神学を学ぶことの素晴

らしさに出会ったのです。今まで繋がっていなかった知識が、系統立てて繋がりはじめ、神様を知ることの奥深さを改めて示されました。こんな私でも神様に用いて頂けるのならば、宣べ伝える者に変えられたいと願い祈る中で、2017年4月、神学専攻科に進学いたしました。現在、卒業を来春に控え神様が私をどのようにしてくださるのか不安と期待が胸中を騒がせますが、喜び、祈り、感謝の中にあって、神様のお導きくださるその時を待ちたいと思っております。

励ましを感謝いたします。今後とも皆様のお祈りに覚えていただければ幸いです。

「東京地方壮年連合の働き」

東京地方壮年連合会長 竹下達也（恵泉教会）



短期間の繋ぎ役の東京地方壮年連合の会長でしたが、東京地方連合の書記でもあったため、多くの壮年と交流親睦を深めることが許されたことを感謝いたします。今年は壮年に託された神学生支援と献金の推進についてヒヤリングをしました。多くの教会で、神学校週間と世界バプテスト祈禱週間は定着をし、神学校週間については壮年が自らアピールに立ち、それぞれの場において多様な試みがされていることを改めて嬉しく思いました。一方で、開かれた教会を志向し、多くの求道・来会者が与えられている教会にとっては、主のみ言葉にふれる時間より、献金・対外的な支援の広報が多くなることにためらいが

あることも知ることができました。また弱き小さくされた者と共に歩む教会の使命には、それと共に歩む教会の覚悟が必要です。教会運営が多岐にわたれば会議も増え、奉仕や牧会活動にも高齢化する教会員の疲労感も増していくのだと思います。

「今の時を生かして用い、そとの人に対して賢く行動しなさい。」コロサイ4:5（口語訳）困難の中にあってこそ、賢く、知恵をもって行動することを聖書は語ります。高齢化を恵みに、日々新たにされる「内なる人」の知恵が今の時、必要なのだと思います。

「奨学金制度の充実について」

奨学金委員長 篠田裕俊

日頃から、神学生を覚えて、お祈りとお支えに感謝申し上げます。

さて、奨学金委員会は、2012年3月に提言された「今後の全国壮年会活動について」の中での「伝道者養成のために資する奨学金制度運営の再構築」を受けて、奨学金制度の充実について検討を重ねております。2017年度には、皆様のご理解とご協力によって、2種奨学金の貸与から給付への転換、図書援助費、子ども手当などを実現できましたことを、心から感謝申し上げます。

一方、奨学金返済の軽減が新たな課題となってきました。そこで、奨学金委員会は、奨学金制度の更なる充実として、神学部1年生からの貸与、リカレント教育、大学院博士後期課程などを対象とした「全額貸与奨学金」の新設と、負担軽減として、返済期間の延長、教役者従事期間に応じた免除などを実現したいと願っております。

2019年度の全国壮年大会において、これらについて、皆様と共に協議し、実現できますことを祈っております。

日本バプテスト連盟全国壮年会連合

〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4

事務局執務：月、水、金 10:00～16:00 ☎・fax:048-886-7533 <http://www.sonen.net> sonen@bapren.jp